

口腔保健支援センター5年間の取組

* H26.7.1 口腔保健支援員配置(非常勤歯科衛生士)

	平成26年度 (H26.4.1センター開設)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	取組の成果
母子	母子保健課業務:①1歳6カ月児健診でのフッ化物歯面塗布体験 ②むし歯ハイリスク児対象のフォローアップ事業 ③3歳児健診での啓発 ④子育てひろば、離乳食教室等 ⑤子育て支援センターでの講座等					3歳児健診結果 齲蝕罹患率 H25:15.4%⇒H30:12.6% 一人平均むし歯本数 H25:0.53本⇒H30:0.45本 フッ素入り歯磨剤使用 H25:63%⇒H30:73%
	口腔保健支援センター：フッ化物応用について普及啓発（啓発イベントや健康講座等の啓発活動） フッ素に関する健康講座 子育て支援センター等：7回 250名 イベントでの普及啓発 フッ素洗口体験：205名					
園・学校	保育園・幼稚園・学校等でのフッ化物洗口実施に向けての支援 支援件数:16件 関係者対象研修会 市立学校養護教諭研修会					12歳児むし歯のあるものの割合 H25:49.8%⇒H30:43.4% フッ化物洗口実施施設数 保育園 H25:7園⇒H30:30園 (うち公立の園H25:1園(H26閉園)⇒H30:6園) 小学校 H25:1校⇒H30:7校(義務教育学校前期含む) 中学校 H25:0校⇒H30:2校(義務教育学校前期含む) * 口腔保健検討会を通じて民間保育園、園長会、校長会等との連携が深まり協力体制が得られた。関係課との連携も強化された。
	支援件数:57件 関係者対象研修会 市立学校養護教諭 中学校区PTA協議会 特別支援学校教職員 市立保育園長 市立保育園看護師 フッ化物洗口実施施設 保育園6園 小学校2校 園⇒小学校:一宮					
小・中学校	歯肉炎予防保健指導（高知学園短期大学と協力）、小学校、中学校への支援、関係部署、関係機関との連携、人材育成 小学校20校 中学校5校 歯みがき大会2校					中学生の歯肉に所見のあるものの割合 H26:36.1%⇒H30:32.4% 高知学園短期大学学生による 歯肉炎予防指導実施校 H25:小学校21校、中学校3校 ⇒H30:小学校32校、中学校8校
	支援件数:97件 関係者対象研修会 校長会 民間園長会 保育園18園 小学校4校(義務教育学校前期含む) 中学校2校(義務教育学校後期含む) 園⇒小学校:一宮、一宮東					
成人	歯周病予防保健指導の実施 ～生活習慣病予防と連携した歯周病予防の取組～ ○生活習慣病と歯周病について啓発 個別歯周病予防保健指導 :19回 97名 (特定健診結果説明会)					H24.29高知市健康づくりアンケート(市民対象) ・歯周病が全身に及ぼす影響について周知度 H24 H29 心臓病 41.6%⇒50.6% 糖尿病 45.4%⇒46.5% 脳卒中 29.1%⇒39.3% 肺炎 28.5%⇒32.1% 妊娠への影響 31.4%⇒33.0%
	○生活習慣病と歯周病について啓発 個別歯周病予防保健指導 :17回 143名 (女性健診, 特定健診等結果説明会) お口の健康チェックによる結果通知: 575名					
協会けんぽとの連携（平成28年度～） ○生活習慣病と歯周病について啓発 個別歯周病予防保健指導 :24回 504名 (特定健診結果説明会, 女性健診, 母子事業等) お口の健康チェックによる結果通知: 760名 簡易な問診等を活用した健康教育等 (短大, 大学生等) : 3回 120名 ○協会けんぽとの連携 ・事業所対象健康教育(集団) : 8回 173名						
医歯薬連携推進事業（市歯科医師会委託） ・医歯薬連携協議会の設置・開催 ・医歯薬関係者に対するアンケート調査 ・関係者間の共通理解のための取組 ポスター作成 (連携促進のための)						
医歯薬連携推進事業（市歯科医師会委託） ・医歯薬連携協議会の開催 ・啓発リーフレットの作成 ・医歯薬連携推進事業研修会の開催 * 医師会, 歯科医師会, 薬剤師会の代表がそれぞれの立場からの歯周病についての講演・シンポジウム						
医歯薬連携協議会の開催 ・啓発リーフレット活用のための解説書作成 ・医歯薬連携事業学習会の開催 歯周病と生活習慣病 (講師: 大阪大学大学院歯科医師) ・医歯薬関係者に対するアンケート調査 (1年目と同様)						
医歯薬連携協議会の開催 医歯薬連携協議会の開催 医歯薬連携事業学習会の開催 糖尿病の医歯薬連携について (講師: 糖尿病内科医) 診療情報連携共有料活用のための フォーマット(様式)の作成・配布・周知						
口腔保健検討会の開催（年2回） * 初年度は1回						・通院されている患者に歯科受診のすすめ H27 H29 医科 71%⇒76% ・生活習慣病の方に歯科受診のすすめ H27 H29 薬科 30%⇒38% ・特定健診と歯科受診との連携について 「特定健診の問診に歯科の項目があることを知っている」 H27 H29 H27 H29 医科 55%⇒63% 歯科 42%⇒66% 薬科 36%⇒49%